

※平成31年以降の表記は、新元号に読み替えることとする。

事業番号0166

平成31年度行政事業レビューシート（内閣府）												
事業名		定住外国人施策推進経費			担当部局庁		政策統括官（共生社会政策担当）		作成責任者			
事業開始年度		平成21年度	事業終了 （予定）年度	平成30年度	担当課室		総括担当		参事官 畠山 貴晃			
会計区分		一般会計										
根拠法令 （具体的な 条項も記載）		-			関係する 計画、通知等		「日系定住外国人施策の推進について」 （平成26年3月31日日系定住外国人施策推進会議決定）					
主要政策・施策		-			主要経費		その他の事項経費					
事業の目的 （目指す姿を簡潔に。3行程度以内）		日系定住外国人に関する施策について政府全体としての取組みを推進するため、日系定住外国人施策推進会議を開催し、平成26年3月に、日系定住外国人施策に関する基本指針や具体的な施策を取りまとめた「日系定住外国人施策の推進について」を策定した。これに基づき、各省庁における取組みについてのフォローアップ等を実施する。										
事業概要 （5行程度以内。別添可）		・日系定住外国人施策推進会議の運営、各省庁における日系定住外国人施策のとりまとめと推進、推進状況の把握等 ・各地方自治体における定住外国人施策の実態把握、先進的事例の収集・提供 ・日系人をはじめとする定住外国人及びその支援者を対象に多言語での情報提供を行う「定住外国人施策ポータルサイト」の運営										
実施方法		直接実施										
予算額・執行額 （単位：百万円）				28年度	29年度	30年度	31年度	32年度要求				
		予算 の 状 況	当初予算	8	7	7	-	-				
			補正予算	-	-	-	-					
			前年度から繰越し	-	-	-	-	-				
			翌年度へ繰越し	-	-	-	-					
			予備費等	-	-	-	-					
		計	8	7	7	0	0					
		執行額		1	6	0						
		執行率（％）		13%	86%	0%						
		当初予算＋補正予算に対する執行額の割合（％）		13%	86%	-						
平成31・32年度 予算内訳 （単位：百万円）		歳出予算目		31年度当初予算	32年度要求	主な増減理由						
		-		-	-	「外国人の受入れ環境の整備に関する業務の基本方針について」（平成30年7月24日閣議決定）により、同日付けで「日系定住外国人施策」関係事務が法務省へ移管された。						
		-		-	-							
		-		-	-							
		-		-	-							
		計		-	-							
成果目標及び 成果実績 （アウトカム）		定量的な成果目標		成果指標			単位	28年度	29年度	30年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度
		「定住外国人施策ポータルサイト」において、引き続き、多言語での情報提供を行う。アウトカムたるサイトへのアクセス数については、平成29年度以降、目標値を60,000アクセスに引き上げ、同サイトにおける適切な情報の周知・提供を図る。		定住外国人施策ポータルサイトのアクセス数		成果実績	回数	55,158	25,931	-		
						目標値	回数	37,000	60,000	40,000		
						達成度	％	149	43	-		
根拠として用いた統計・データ名 （出典）		定住外国人施策ポータルサイトのアクセス数 （「外国人の受入れ環境の整備に関する業務の基本方針について」（平成30年7月24日閣議決定）により、同日付けで「日系定住外国人施策」関係事務が法務省へ移管されたため、30年度成果実績については空欄としている）										

活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	28年度	29年度	30年度	31年度 活動見込	32年度 活動見込
	「日系定住外国人施策の推進について」の実施状況及び 施策の推進に係るヒアリング等開催回数	活動実績	回数	5	4	1	-	-
		当初見込み	回数	4	5	5	-	-
単位当たり コスト	算出根拠		単位	28年度	29年度	30年度	31年度活動見込	
	X=定住外国人施策ポータルサイト運営・検討経費／ Y=定住外国人施策ポータルサイト運営数	単位当たり コスト	百万円	0.3	0.3	-	-	
		計算式	X/Y	0.3/1	0.3/1	-	-	
単位当たり コスト	算出根拠		単位	28年度	29年度	30年度	31年度活動見込	
	X=「日系定住外国人施策の推進について」の実施状況 及び 施策の推進に係る会議等開催経費／Y=開催回数	単位当たり コスト	百万円	0.1	0.1	0	-	
		計算式	X/Y	0.7/5	0.7/5	0/1	-	

事業所管部局による点検・改善

	項 目	評 価	評価に関する説明
国費投入の 必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	地方自治体(多文化共生推進協議会、外国人集住都市会議)から、「日系定住外国人施策の推進について」に盛り込まれた各省庁の施策の実施状況のフォローアップと公表を行うよう要望を受けている。 また、同様に、地方自治体から、災害対策など迅速に周知を図るべき事項について、「定住外国人施策ポータルサイト」等による多言語での速やかな情報提供を推進することについても要望を受けており、当該事業の目的はニーズを的確に反映していると考えられる。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	「定住外国人施策ポータルサイト」において提供している情報は、国の統一的な制度等に関する情報であることから、地方自治体、民間等に委ねることは困難である。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	「日系定住外国人施策の推進について」においては、「定住外国人施策ポータルサイト」により、国の統一的な制度等について、多言語での情報提供を行うことについて、内閣府が取り組む具体的施策の一つとして定めている。 そのため、迅速かつ正確な情報を多言語化し、ポータルサイトにおいて提供することにより、各省庁、自治体、NPO等への迅速な情報伝達及び情報共有という点で実効性が高いと考えられる。
事業の 効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	成果目標及び成果実績としている「定住外国人施策ポータルサイト」の運営に係るコストを単位当たりコストとして設定し、また、活動指標及び活動実績としている「日系定住外国人施策の推進について」の実施状況のフォローアップに係る会議の1回あたりの開催コストを単位当たりコストと設定しているところ、妥当であると考えられる。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	事業実施にあたっては、最低限必要な費目により実施した。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	○	「外国人の受入れ環境の整備に関する業務の基本方針について」(平成30年7月24日閣議決定)により、同日付けで「日系定住外国人施策」関係事務が法務省へ移管されたため。
	繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	「定住外国人施策ポータルサイト」の運営について、業者委託等を行わず、内閣府が直接行うことで、コスト削減を図った。

事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。			-			
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			○	事業実施に当たっては、最低限必要な経費で実施した。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			○	「外国人の受入れ環境の整備に関する業務の基本方針について」(平成30年7月24日閣議決定)により、同日付けで「日系定住外国人施策」関係事務が法務省へ移管されたため、見込みと乖離が生じた。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			○	内閣府が運営する「定住外国人施策ポータルサイト」を活用し、定住外国人への情報提供の充実を図った。		
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			-	-		
	所管府省名	事業番号	事業名				
点検・改善結果	点検結果	・日系定住外国人施策推進会議を開催し、平成26年3月に策定された「日系定住外国人施策の推進について」に基づき、各省庁における施策の実施状況のフォローアップ等を行い、政府全体として日系定住外国人施策の推進を図った。					
	改善の方向性	「外国人の受入れ環境の整備に関する業務の基本方針について」(平成30年7月24日閣議決定)により、同日付けで「日系定住外国人施策」関係事務が法務省へ移管。					
外部有識者の所見							
行政事業レビュー推進チームの所見							
終了予定	今後、同種業務を実施する場合、本業務での実績を踏まえて概算要求を行うこととし、事業の実施にあたっては効果的・効率的な実施に努めること。						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況							
予定終了通り	今後、同種業務を実施する場合、本業務での実績を踏まえて概算要求を行うこととし、事業の実施にあたっては効果的・効率的な実施に努めてまいる。						
備考							
関連する過去のレビューシートの事業番号							
平成22年度	0123	平成23年度	0114	平成24年度	0120	平成25年度	0139
平成26年度	0138	平成27年度	0153	平成28年度	0144	平成29年度	0150
平成30年度	内閣府 (0157)						

※平成30年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)

内閣府政策統括官
(共生社会政策担当)
0百万円

[日系定住外国人施策に関する企画立案・総合調整]

【直接】

A.個人(職員)
0百万円

[・ 日系定住外国人関係会議出席]

費目・使途
(「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.職員A			B.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
職員旅費	日系定住外国人関係会議出席	0			
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	職員A		内国旅費 定住外国人施策推進関係旅費	0	その他	-	-	